



## 機能の概要

# SAP S/4HANA Cloud と SAP Ariba 間のマスタデータのネイティブ統合

Arundhati Kumar, SAP Ariba  
一般提供予定: 2018 年 7 月

CONFIDENTIAL



## 機能の概要

# 新機能: SAP S/4HANA Cloud と SAP Ariba 間のマスターデータのネイティブ統合

実装の難易度  
関連する地域

ロータッチ/容易  
グローバル

## お客様の課題

SAP S/4HANA Cloud ソリューションと SAP Ariba Procurement ソリューションのマスターデータのネイティブ統合は、現時点ではサポートされていません。

## SAP Ariba で この課題に対応

この機能により、SAP S/4HANA Cloud ソリューションと SAP Ariba Procurement ソリューションのマスターデータをエンドツーエンドでシームレスに統合できるようになります。

インポートできるマスターデータオブジェクトは、インコタームズ、発注グループ、購買組織、プラントと購買組織のマッピング、WBS 要素、税コード、品目カテゴリ、プラント、会社コード、総勘定元帳の科目、為替レート、ERP 商品分類コード (品目グループ)、内部指図、コストセンタ、勘定科目カテゴリ、資産、支払条件、支払方法、数量単位、通貨マッピング、ユーザー、グループ、購買ユニットです。

エクスポートできるマスターデータオブジェクトは、ユーザー、グループ、購買ユニットです。

## 実現される主なメリット

- SAP S/4HANA Cloud ソリューションと SAP Ariba Procurement ソリューション間の緊密なマスターデータ統合が可能になります。
- マスターデータオブジェクトのフルアップロードと差分アップロードがサポートされます。

## ソリューション領域

この機能は、次のソリューションで利用できます。

- SAP Ariba Buying and Invoicing
- SAP Ariba Buying
- SAP Ariba Invoice Management

## 実装に関する情報

この機能は、通常の設定で「オフ」になっています。この機能を有効化するには、この機能をオンにするようサービスクエストを提出してください。

機能名: MDNIntegration

## 前提条件および制限事項

前提条件:

- この機能が有効化されているサイトで受信エンドポイントを作成しておきます。
- Application.Messaging.Channels.WS.MDNIntegrationEndPoint パラメータの値として、受信エンドポイントの値を入力しておきます。

## 機能の概要

### 新機能: SAP S/4HANA Cloud と SAP Ariba 間のマスタデータのネイティブ統合

#### S/4HANA Cloud の設定:

- 特定のマスタオブジェクトに関する Ariba インターフェイスの名称/URL については、SAP Ariba サポートにお問い合わせください。サポートされているマスタデータオブジェクトには、それぞれお客様専用の一意の URL が指定されます。

URL のサンプル: <http://devfarm-mu.mo.sap.corp:443/mdni/erpintegration/api/uploadXMLData?tenantId=ANMDNI00001&objectName=WBSElement>

- この

The screenshot displays the SAP Communication Arrangements configuration interface. The top section shows the arrangement name 'SAP\_COM\_0116\_12M' and its description 'Procurement Master Data Integration'. Below this, the 'Common Data' section includes the arrangement name and the communication system 'ARIBA\_BUYING\_AND\_INVOICING\_INTE'. The 'Outbound Communication' section shows the user name 'aribaxxx' and the authentication method 'User ID and Password'. The 'Outbound Services' section is expanded, showing the service status as 'Active' and the application protocol as 'SOAP'. The 'Service URL' is highlighted in red and contains the value 'https://devfarm-mu.mo.sap.corp:443/mdni/erpintegration/api/uploadXMLData?tenantId=ANMDNI00001&objectName=WBSElement'. The 'Job Execution Details' section shows the job status as 'Active' and the run frequency as '02' days.

URL となります (下図参照)。

## 機能の概要

新機能: SAP S/4HANA Cloud と SAP Ariba 間のマスタデータのネイティブ統合

業務的購買向けの SAP S/4HANA Cloud と SAP Ariba マスタデータ統合ジョブの状況に関する API:

この API を使用すると、マスタデータ統合ジョブの状況に関するクエリを実行することができます。マスタデータ統合ジョブによって SAP Ariba Procurement ソリューションへのデータ送信が正常に完了した場合は、挿入レコード数、更新レコード数、削除レコード数などの詳細が応答で示されます。データの送信時にエラーが発生した場合は、応答にエラーの詳細が含まれます。

### API 要求の形式

GET /{api-version}/integrationJobs

要求 URL のサンプル: <https://openapi.ariba.com/api/integrationjob/v1/prod/integrationJobs?tenantId=AN71000003970&objectName=Incoterms>

## 機能の概要

新機能: SAP S/4HANA Cloud と SAP Ariba 間のマスタデータのネイティブ統合

業務的購買向けの SAP S/4HANA Cloud と SAP Ariba マスタデータ統合ジョブの状況に関する API:

### API の応答

#### サンプルコード

```
{
  "StartDate": "2017-12-22 11:50:00.929",
  "Status": 1,
  "FatalErrors": "",
  "RecordsDeleted": 1,
  "RecordsUpdated": 1,
  "EndDate": "2017-12-22 11:50:02.233",
  "Warnings": "Referenced data of type ariba.core.Account not found. FieldName :
Account, Value : { UniqueName = 0000474230;}\n",
  "NonFatalExceptions": "",
  "RecordsInserted": 1
}
```